

くり MONODZUKURI

物流

木 製造

金 販売 サービス

こともあるが、一番高いタイミングで売るような取引はしない。すぐ出荷することで在庫を増やさないようにする。この方が、長期的

工場に在庫が少なく整然としています。鉄や非鉄金属のスクラップを回収し、電

前田金属工業（東京都立川市、前田聡一郎社長、042・523・2411）は、金属スクラップ業の常識を覆す改革に挑む。人づくりに力を入れ、従業員の自主的な取り組みを促す工夫がなされている。こうしたことで、多方面からの信頼を勝ち取っている。



前田金属工業 社長 前田聡一郎氏

挑む モノづくり ヒトづくり

金属スクラップ常識覆す

「鉄や非鉄金属のスクラップを回収し、電

「鉄は原則回収した翌日までに出荷する。相場は急変動することもあるが、一番高いタイミングで売るような取引はしない。すぐ出荷することで在庫を増やさないようにする。この方が、長期的

工場に在庫が少なく整然としています。鉄や非鉄金属のスクラップを回収し、電

異例だ。敷地面積は約3300平方メートル。高さ14メートルの外壁で建物を覆い、一見では、金属スクラップ会社とは分からないほどだ。音やホコリ、振動の防止に努



め、周辺地域に迷惑をかけるような取り組みはしていない。どんな従業員教育を行っていますか。「外部講師を招き、

「良い取り組みをする。最後に人だと思っ

「良い取り組みをする。最後に人だと思っ

「従業員の評

5S活動を徹底し、スクラップ業のイメージを変える

研修や環境改善に注力

とを常に考えて行動している。外部の協力企業の警備員も貢献すれば、当社の従業員と同じように評価する」

選ばれ続ける企業へ
前田金属工業が力を入れるのは、金属スクラップの取り扱いだけではない。スクラップを持ち込む顧客や取引先の電炉メーカーとの信頼関係の構築にも尽力する。地域との関係性も重視し、鉄スクラップなどが雑然と積まれた金属スクラップ業のイメージを払拭（ふっしょく）し、周辺環境に気を配り、'圧倒的な、差別化で選ばれ続ける企業を目指す。継続的な成長を維持するために、その場限りの取引でなく中長期的な視点に立った経営に徹する。